

4 地球温暖化に対してできること

(8) 主な福岡県の^{てきおうさく}適応策

健康に関する対策



★人と動物の健康、環境について考える「ワンヘルス」も一緒に調べてみよう♪

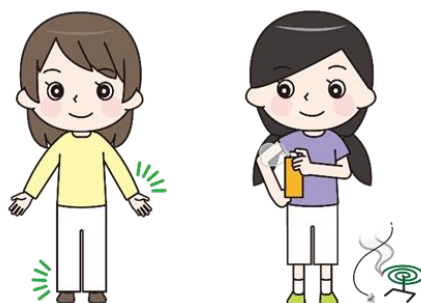


福岡県ワンヘルス推進ポータルサイト

地球温暖化により気温や降水量が変わることで、感染症^{しょうじょう}の原因となるウイルスなどの病原体を運ぶ動物の種類が増えたり、分布が広がったりすることが考えられます。

例えば、これまで日本には生息していなかった熱帯の昆虫^{こんちゅう}（蚊など）などの分布が、日本でも広がることで、ウイルス感染症^{しょうじょう}などの病気も広がるのが心配されています。福岡県では、蚊の発生状況^{じょうきょう}を継続的に調べ、蚊の生息密度が上がっていないか、また、国内に生息していない媒介蚊^{ばいかい蚊}の侵入がないか監視しています*1。

■ 屋外で活動する場合に、蚊に刺されないようにする対策の例*1



①肌を出さない長そで、長ズボンなど着用する。

②白など色が薄い衣服を選ぶ（蚊は色の濃いものに近づきやすい）。

③虫よけスプレーや蚊取り線香などを使い、蚊を近づけない。

■ 高温による品質の低下

高温に弱い品種



※高温によりデンプンの蓄積が不十分で米粒が白く見え、見た目が悪い。



高温に強い品種「元気つくし」



※高温条件でも米粒が白くなくなり、見た目が良い。

農林水産業における対策*2

地球温暖化による夏季の高温によって、イネ^{すいとう}（水稻）は、米粒が白い未熟な米となるなどの品質低下が発生します。

福岡県では、地球温暖化への適応策として、高温に強い品種の開発に取り組んでいます。これまでに夏の暑さに強く、味のよい品種「元気つくし」や「実^{みの}りつくし」を育成してきました。

*1 福岡県庁ウェブサイト > トップページ > 健康・福祉・子育て > 感染症対策 > 感染症情報 > 「蚊媒介感染症に注意しましょう」を基に作成

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/dengu20140827.html>

*2 福岡県農林業総合試験場ウェブサイト > トップページ > 登録品種

<https://farc.pref.fukuoka.jp/hinshu/hinshu.html>

◆ 福岡県気候変動適応センターについて

地球温暖化による気候変動の影響^{えいきょう}への関心が高まってきたことから、福岡県では、2019（令和元）年に、福岡県気候変動適応センターを設置しました。センターでは、県内外の専門家など^{れん}と連携^{けい}して、気候変動の予測やその影響^{えいきょう}、適応に関する情報を収集・分^{ぶん}析^{せき}して、発信し、気候変動への適応の取り組みを支援^{しえん}していきます。



福岡県気候変動適応センター*1

■ 気候変動適応パンフレット*1



CONTENTS

イントロダクション ～地球温暖化とは～	3
気候変動情報～日本と福岡県における気温上昇の現況・将来予測～	4～5
インタビュー ～教えて！福岡県の気候変動～	6～7
「適応」って知っていますか？	8
気候変動の影響と適応策に関する7分野の紹介	9
農業・森林・林業・水産業	10
水環境・水資源	11
インタビュー ～気候変動と農業～	12～13
自然生態系	14
自然災害・沿岸域	15
健康	16
産業・経済活動 県民生活・都市生活	17
インタビュー ～福岡市の気候変動適応策～	18～19
暮らしの中での身近な適応策	20
福岡県気候変動適応センターについて	21～22
問合せ先一覧	23

*1 気候変動適応パンフレット（福岡県）

全体版は、センターのHPから <https://www.lccac.pref.fukuoka.lg.jp/>